

使用上のご注意

本製品で使用する電波について

本製品は2.4GHz帯域の電波を使用しています。本製品を使用する上で、無線局の免許が必要ありませんが、以下の注意をご確認ください。

以下の近くでは使用しないでください。

- 電子レンジ／ペースメーカー等の産業・科学・医療用機器など
- 工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）
- 特定小電力無線局（免許を要しない無線局）

上記の機器などはBluetooth®と同じ電波の周波数帯を使用しています。上記の近くで本製品を使用すると、電波の干渉を発生する恐れがあります。

2.4GHz帯使用の無線機器について

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器等のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

- この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運営されていないことを確認してください。
- 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止した上、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）については、弊社カスタマーサポートへお問い合わせください。
- その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きた場合は、弊社カスタマーサポートへお問い合わせください。

良好な通信のために

- この機器とは、見通し距離の良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートなどを挟むと通信できないことがあります。
- 電気製品（AV機器、OA機器など）から2m以上離して通信してください。（特に電子レンジは通信に影響を受けてやすいので3m以上離してください。）正常に通信できなかったり、テレビ、ラジオなどの場合は、受信障害になる場合があります。
- 無線機や放送局の近くで正常に通信ができない場合は、通信場所を変更してください。
- 使用しないときは、本製品を送信元機器から取り外しておくことをおすすめします。USBオーディオとして動作しているだけで他のBluetooth®機器からの接続要求に応答するために常に電力を消費します。

無線LAN機器との電波干渉について

- IEEE802.11b/g/n の無線LAN機器と本製品などのBluetooth®機器は同一周波数帯（2.4GHz）を使用するため、お互いを近くで使用すると、電波障害が発生し、通信速度の低下や接続不能になる場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。
- テレビ／ラジオを本製品の近くでは、できるだけ使用しないでください
- テレビ／ラジオなどはBluetooth®とは異なる電波の周波数帯を使用しています。そのため、本製品の近くでこれらの機器を使用しても、本製品の通信やこれらの機器の通信に影響はありません。ただし、これらの機器をBluetooth®製品に近づけた場合は、本製品を含むBluetooth®製品が発する電磁波の影響によって、音声や映像にノイズが発生する場合があります。

間に鉄筋や金属およびコンクリートがあると通信できません

- 本製品を使用している電波は、通常の家庭で使用される木材やガラスなどは通過しますので、部屋の壁に木材やガラスがあつても通信できます。ただし、鉄筋や金属およびコンクリートなどが使用されている場合、電波は通過しません。部屋の壁にそれらが使用されている場合、通信することはできません。同様にフロア間でも、間に鉄筋や金属およびコンクリートなどが使用されていると通信できません。
- 本製品は電波を使用しているため、第三者に通信内容を傍受される可能性もありますので、ご留意ください。

ご使用の際は、コピーをして必要事項をご記入ください。

製品保証規定

保証期間：1年保証

- お買い上げいただいた製品が、取扱説明書等に従った正常な使用状態で万一故障した場合に、本保証規定に従い無料にて故障の修理をいたします。
- 修理の際には製品と本保証書をご提示または添付の上、ご依頼ください。
- 保証期間内であっても、次の場合には有償修理となります。
 - 1) 購入履歴が確認できない場合。
 - 2) 本保証書のご提示がない場合。または記入漏れ、改ざん等が認められた場合。
 - 3) 弊社もしくは弊社指定保守会社以外での修理、調整、改造、部品交換に起因する故障および損傷。
 - 4) 接続している他の機器に起因して生じた故障および損傷。
 - 5) お買い上げ後の輸送や移動による落下、水などの液体こぼれ、水没等不適当なお取り扱い、または使用上の誤りにより生じた故障および損傷。
 - 6) 火災、地震、水害、雷害、落雷、その他天地異変、異常電圧などにより生じた故障および損傷。
 - 7) 寿命を有する部品や消耗品（バッテリー、乾電池等）の自然消耗、摩耗、劣化等による場合。
- 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan)
- 製品保証に関しての記載も併せてご覧ください。

保証書

製品型番： UP-ATC

シリアルNo.

保証期間：お買い上げ日 年 月 日から 1 年間

フリガナ 様

お客様名： 様

住所：

電話番号： - - E-mail :

販売店名・住所・電話番号（販売店印）

印

PRINCETON

株式会社プリンストン

本社：〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-9-5 K.A.Iビル3F
URL: https://www.princeton.co.jp

本製品の特長

- Bluetooth®イヤフォン／ヘッドфонに対応していない機器でもワイヤレス化可能
- USB Type-Cコネクター対応なので直接USB Type-C対応機器へ接続可能
- 2つのイヤフォン／ヘッドфонへ同時接続可能
- Qualcomm® aptX™ / Qualcomm® aptX™ Low Latency対応なので低遅延で音声をワイヤレス化
- 専用USB変換コネクター同梱なので様々な機器へ対応

各部の名称と主な機能

① USB Type-Cコネクター

送信元のUSB Type-Cコネクターに接続します。

② 動作ランプ（青色）

消灯	接続なし
点滅	ペアリング中
点灯	接続確立

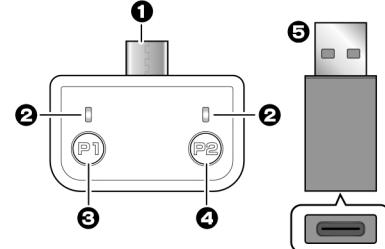
③ ペアリングボタン1

ペアリングボタン2
ペアリング時に使用します。

⑤ USB変換アダプター

本製品をUSB Type-Aコネクターを搭載したPCなどで本製品を使用する際に併用します。本製品のUSB Type-Cコネクターと接続後、PCなどのUSB Type-Aコネクターに接続してください。

※USB変換コネクターは本製品専用です。他の用途には使用しないでください。



接続方法／主な使い方

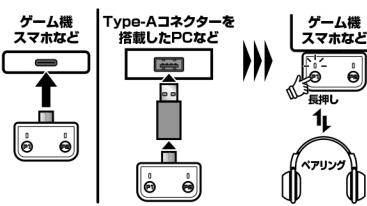
1台目のヘッドフォンとペアリングする

1. 本製品をゲーム機などの音声送信元になる機器に接続します。

2. ペアリングボタン1の動作ランプが点滅するまで長押しします。

3. Bluetooth®ヘッドフォン側をペアリングモードにして、Bluetooth®機器の検索を開始します。

4. 接続が確立されると、動作ランプが点滅から点灯に変わり、ヘッドフォンに音声が送信されます。



2台目のヘッドフォンとペアリングする

「1台目のヘッドフォンとペアリングする」の手順2で「ペアリングボタン2」を長押ししてください。

2台のヘッドフォンの対応コードックが異なる場合は、2台とも対応しているコードックの中で一番上のコードックで接続します。

音声送信を停止する場合

使用しない、音声を出したくないヘッドフォンの電源をオフにしてください。

ペアリング済みのヘッドフォンを使用する

本製品をゲーム機などの音声送信元になる機器に接続して、ヘッドフォンの電源をオンになると、自動的に接続が確立します。

ペアリングボタン1／2のペアリング情報は共通のため、接続順によっては接続番号が変わることがあります。しかし、接続番号が変わることで問題はありません。

HINT 本製品はペアリング情報を2台分保持します。3台目をペアリングした場合は1台目の情報が消去されます。

困ったときは？

② 2台接続時に音量がバラバラになる

A 異なる2台のヘッドフォンを接続した場合、聞こえる音量が異なる場合があります。この場合はヘッドフォン側で音量を調節してください。

調節機能がない場合、またはヘッドフォンで調節すると送信機器も音量が変わってしまう場合は適切な音量にしていただくかヘッドフォンを変えてみてください。

② 再接続ができない

A 現在販売されているBluetooth®ヘッドフォンは電源を入れた際に過去にペアリングした機器へ再接続を試みますが、再接続をしないヘッドフォンもあります。この場合は都度ペアリング直してください。